



## 突発性発疹



### <突発性発疹とは>

生後 4-5 か月から 1 歳ぐらいの赤ちゃんが、突然高熱を出して 3~4 日続きます。生まれて初めての発熱であることが多く、咳や鼻水は出ません。熱が下がると、からだ中に発疹が出ます。熱の下がる頃に便が少しゆるくなります。

突発性発疹の原因には HHV-6, HHV-7 の 2 つのウイルスがあるので、2 回かかることがあります。赤ちゃんのからだのなかに、これらのウイルスがいて、母体からの免疫が切れる頃に発症します。



高い熱が 3 日間



熱が下がると発疹がでる

(治った)



### <治療>

熱が高くて、機嫌が悪ければ解熱剤を処方します。



### <家庭で気をつけること>

- (1)高い熱: 高熱が続きますが、熱で頭がおかしくなることはありません。熱が続く間は赤ちゃんが過ごしやすいようにしてください。着せすぎ、掛けすぎに注意し、氷枕で冷やすのもいいでしょう。
- (2)ミルク: 普通に飲ませてください。熱があるので、水分を十分に与えて下さい。アクアライトや果汁のほうを好むなら、飲ませて下さい。
- (3)離乳食: 食べるならいつも通りに食べさせて下さい。
- (4)入浴: 高い熱のあるときや元気がないとき以外は、発疹があっても入浴してかまいません。



### <注意すること>

3-4 日高熱が続き発疹が出るまでは「突発性発疹らしい、突発性発疹の可能性が最も高い」としか言えません。髄膜炎や尿路感染症などの他の疾病の始まりと、診察しただけでは区別ができないことがあります。突発性発疹では熱が高いわりには元気なことが多いですが、元気がない場合には指示された受診日の前に来院して下さい。

突発性発疹では、ごくまれに髄膜炎を併発したり、脳炎を起こすことがあります。ひきつけを起こしたり、水分をあまりとらず、元気がない場合には早めに受診して下さい。

突発性発疹にかかったあとは、予防接種は 1-2 週間あけてください。